

せとうち

瀬戸内学園広報紙
 発行 社会福祉法人 瀬戸内福祉事業会
 瀬戸内学園
 発行責任者 宮本 勇
 〒712-8015 倉敷市連島町矢柄 6092
 ☎086-448-1811



桜舞う！第29回学園祭！

～学園祭での一コマ～

幸せを作りましよう
 支援主任 中瀬 康子

私が幸せと感じる時は、山に登っている時、絵を描いている時、ポテトチップスをあてにビールを飲んでいる時、大好きな俳優が出てくる番組を見ている時、友達とお喋りしている時・・・特に仕事を終えてからのビールは最高に幸せを感じる。私はその幸せの時間を自分で選択し自分で実現している。私は現在、地域で暮らす方(ケアホーム)の生活をお手伝いしている。ケアホームに入居されている方は入所施設から移行して来られた方が大半である。「ここは施設じゃないよ。自分のことは自分で決めて行こうね。わからないことがあればお手伝いしますよ。」と話しているが、自分で決める(選ぶ)ことの難しさを痛感させられる。経験の出ていないことを想像することが難しく、またTPOを考えた選択も苦手としているからである。

私たちスタッフは自己決定が出来るように情報を提供し、また、実際に体験してもらい世界が広がるように取り組んでいる。もちろん、地域で暮らして行くためのルールやマナーも必要不可欠である。それらを合わせてアドバイザーを行い自己実現が出来るように働き掛けている。

おしゃれに興味のある人、カラオケが大好きな人、編み物が好きな人、パンが好きな人、温泉が好きな人・・・自分の好きなことを持っている人は、人生に花が出来る。まだまだ社会の中には幸せを感じる物が沢山ある。

これからも、どうすれば実現することが出来るか一緒に考えて行きましよう。そして沢山の幸せを作りましよう。「もちろん、仕事もお願いしますよ！」

行事あれこれ

4月 宝島寺祭り
5月 障がい者スポーツ大会
 《戦績》
 陸上競技の部
 ・女子ソフトボール投げ 優勝 新免久仁子様
 3位 三宅美智子様
 ・女子100m走 3位 南浦 建二様
 ・男子の部 優勝 村田 裕美様
 ・女子の部
 卓球の部 優勝 大西 章太様
 2位 花岡 孝市様
 ・男子の部 優勝 門脇まゆみ様
 ・女子の部
 皆様おめでとうございます
 ※上位3位まで記載

6月 ボウリング招待
 (水島国際ボウリング会館様)
 フライングディスクもがんばりました

7月 ナイスハート
 フライングディスクの部
 ボウリングの部

★新しい職員 学園の出来事

前田 里絵 (支援員)
 至らない点もありますが、皆さんとの生活を楽しみながら支援に努めていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いします。
 (平成23年3月7日付)

藤原 千里 (支援員)
 笑顔で皆さんと関わっていきたいと思います。わからないことだらけで迷惑をお掛けしますが、宜しくお願いします。
 (平成23年3月7日付)

田丸 雄治 (支援員)
 ご家族の方から信頼して頂ける支援員になれるように努力していきます。どうぞ宜しくお願いします。
 (平成23年3月7日付)

石野 桃子 (支援員助手)
 所属グループは「はげみ」です。やる気と根気はいつもあるので宜しくお願いします。
 (平成23年3月7日付)

小野 愛莉 (支援員助手)
 まだまだ未熟な職員ですが自分の出来る事を精一杯していきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いします。
 (平成23年3月7日付)

お知らせ

瀬戸内学園広報紙「せとうち」は、学園のホームページでもご覧いただけます。いろいろな情報も掲載されていますので、ぜひクリックしてみてください。尚、昨年度の瀬戸内学園の取り組みについて、職員が評価した「岡山県障害者(児)施設サービス自主評価結果概要」も掲載しておりますのでご覧下さい。

アドレス：<http://www.setouchifukushi.jp/gakuen/>
瀬戸内学園 検索 でもホームページ閲覧可能です。

編集後記

今年3月11日に発生した東北地方を中心とする大震災から5ヶ月が経ちました。沢山の方々が被災され、今なお避難所での暮らしを余儀なくされている方も多々いらっしゃいます。被災地への支援の輪もさまざまな形で広がりをみせる中、この夏全国各地が猛暑となり皆様もさまざまな工夫をされ節電を心がけていらっしゃると思います。東日本から遠く離れたこの岡山の地で暮らす私たちも、節電をはじめとする身近でできることをみつけ始めていきましょう。
 (編集部一同)

～豊かな暮らしを目指して～

嗜好調査

保健・栄養プロジェクトでは、利用者の方が日々快適な暮らしができるように、健康や栄養管理の面から様々なアプローチを行っています。その中の取り組みのひとつである、「嗜好調査」についてふれてみたいと思います。厨房では体のことを考え、栄養バランスのよい料理を提供するように取り組んでいます。若い方から年配の方までおられるので嗜好にも違いがあります。また毎日の食事を作っている厨房に利用者の方が「今日のご飯なあに？」「カレーが食べたい！」等話かけている場面も多くみられます。利用者の方にとって食べるといふことは大きな楽しみのひとつなのだと実感する場面でもあります。そこで利用者の方が何を食べたいのか知るために、毎月一回、食べたい料理のアンケートをとっています。嗜好調査では食べたい料理を答えられる方もおられるので、そのような場合は料理の写真を用いて聞いています。アンケートの集計結果をもとに希望の多かった料理が献立に登場します。あわせて週一回選択メニューの日があり二種類の料理から食べたい料理を選んでもらっています。なかなかすべての方の希望料理を提供することは難しいですが、「うどんが食べたい！」「ピザが食べたい！」等の声

ヘアカラーチャンネル

利用者の方の平均年齢も50歳代となり、白髪交じりの方が増えてきました。

ある日、カラーできれいに整った女性職員の髪の色を見て、「私もきれいになりたい」との声が聞かれました。そこで、希望者を募り、学園の中でヘアカラーにチャレンジ！

今まで、近隣の理容店で髪を染めた方はいらっしやいました。職員の手によって染めるのは初めて。皆さん髪の毛を染めるのは初体験の方ばかりで、どんなふうになるかわくわく・ドキドキ楽しみにされていました。約1時間をかけ染まった髪の色。鏡を見ての第一声は、「ワー、きれい」と喜ばれていました。周囲からもうらやましがられ自信満々の笑みがこぼれていました。



特製ナポリタンが美味しいね♪

整体サービス

「私だってまだまだ女よ。きれいでしょ。」と云っている方もおられる方にとってのオシヤレは若返りのひとつで、いきいきとした生活の励みに結びつくものだと感じました。今では、男性の方でも髪を染め「男前」になられた方もおられます。

一昨年より、地元で開業されている三宅整体師さんのご厚意により、希望する職員は施術を受けています。

三宅整体師さんは、長年福祉職員の腰痛等の予防・緩和の一助にとボランティアで整体を行っておられたそうですが、地元に戻り、近くに瀬戸内学園がある事を知りお声をかけていただいたもので



10歳は若返ったかな？

新型トラックがきました

平成22年度、障がい者就労訓練設備等整備事業(設備整備等事業)よりの補助金を受け、幌付きトラックを購入しました。このトラックは6人乗りで、主に通所部の作業場面において作業品の搬出入や屋外作業(フラワーロード)等に活躍しています。

ご協力を賜りました関係者の皆様にご挨拶申し上げます。



平成22年度 瀬戸内福祉事業会 事業報告・決算報告

平成23年5月27日(金)に、瀬戸内学園において理事会・評議員会があり、瀬戸内学園、グリーンピア瀬戸内の事業報告、瀬戸内福祉事業会の決算報告を行いました。

平成22年度瀬戸内学園では、入所更生施設が新体系に移行し、障がい者支援施設として事業を開始しました。その中で支援員配置を増やすことにより移行前よりも手厚い支援を行い、利用者一人ひとりのニーズに対応していったこと、居住棟にスプリンクラーを設置しリスク・防災対応の整備をしたこと等を報告。通所部では平成23年度中の新体系移行に向け事業体系について検討を重ねたこと、前年に引き続きスロープの設置等物理的な環境について整備したこと等の報告を行いました。また、ケアホームせとうちにおいては、新たに、若草ホームⅡを開設し、スプリンクラーの設置等設備の充実を図ったこと等の報告を行いました。

決算報告については、別表により報告を行いました。なお、平成23年5月19日に監事(2名)によって行われた監査で、事業報告・決算報告ともに適正であるとの監査報告を受けました。

別紙 **平成22年度資金収支及び事業活動収支計算書総括表(経理区分別)** (単位:千円)

会計区分	経理区分名	資金収支計算書			事業活動収支計算書		
		収入	支出	当期資金収支差額	収入	支出	当期繰越収支差額
一般会計	本部	2,574	1,456	1,118	2,574	1,456	1,118
	瀬戸内学園生活介護	302,526	283,789	18,737	315,904	277,815	38,089
	瀬戸内学園施設入所支援	117,365	113,455	3,910	117,365	113,455	3,910
	瀬戸内学園通所更生	58,852	53,746	5,106	59,339	47,233	12,106
	瀬戸内学園ケアホーム	86,061	82,970	3,091	87,105	83,432	3,673
	グリーンピア瀬戸内(特養)	368,437	352,809	15,628	389,818	376,462	13,356
	グリーンピア瀬戸内(ケアハウス)	23,244	22,829	415	27,419	28,175	△756
	グリーンピア瀬戸内(デイサービス)	48,424	45,133	3,291	51,318	48,626	2,692
	グリーンピア瀬戸内(居宅介護)	11,753	11,286	467	12,337	11,834	503
	グリーンピア瀬戸内(訪問介護)	1,868	3,532	△1,664	1,868	3,532	△1,664
	地域包括支援センター	28,968	29,005	△37	28,968	29,135	△167
合計	1,050,072	1,000,010	50,062	1,094,015	1,021,155	72,860	
授産会計	瀬戸内学園授産部	71,976	68,724	3,252	74,475	66,506	7,969
	合計	71,976	68,724	3,252	74,475	66,506	7,969
特別会計(公益)	福祉有償運送	19	19	0	19	19	0
	地域生活支援事業	1,499	1,499	0	1,499	1,499	0
	居宅介護支援事業所	9,599	9,599	0	9,599	9,599	0
	地域包括支援センター	26,627	26,627	0	26,627	26,627	0
合計	37,744	37,744	0	37,744	37,744	0	
合計	1,159,792	1,106,478	53,314	1,206,234	1,125,405	80,829	

貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	583,047	流動負債	49,257
固定資産	1,592,095	固定負債	114,128
基本財産	1,356,043	負債の部合計	163,385
その他固定資産	236,052	基本金	402,916
		国庫補助金等特別積立金	929,140
		その他の積立金	117,400
		次期繰越活動収支差額	562,301
		純資産の部合計	2,011,757
資産の部 合計	2,175,142	負債及び純資産の部合計	2,175,142

苦情等の報告

平成22年度、苦情報告は26件、事故報告は131件、ひやりはっと報告は24件ありました。この報告を基に、苦情解決検討委員会・危機管理委員会を毎月開催し、誠実に対応し、解決を図ってまいりました。苦情報告では、職員の支援に関するものが多かったため、職員会議でも再三話し合いを行い統一した支援ができるよう努力いたしました。事故・ひやりはっとについては転倒に関する報告が多くありましたが、その他も含め1件ごとにリスク分析を行い、改善に役立ててまいりました。

瀬戸内学園後援会報告

平成23年5月27日(金)に瀬戸内学園後援会理事会が開催されました。平成22年度には、個人会員214名、法人会員35名のご協力により、847,000円の会費が集まりました。おかげ様で昨年度、瀬戸内学園駐車場に防護柵を設置することができ、より安心・安全な施設となる設備の一助を担うことができました。

この場をおかりしまして後援会員の皆様方にお礼申し上げます。今年度も引き続き瀬戸内学園を利用されておられる方たちがより豊かな生活ができますよう支援を続けてまいります。今後とも皆様の一層のご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

瀬戸内学園後援会 会長 菊地 捷男

(後援会加入のお願い)

年会費 個人会費 一口 1,000円
法人会費 一口 10,000円
ご入会、お問い合わせは、後援会事務局までお願いいたします。
TEL 086-448-1811